

第 3105 圖

だるすり科



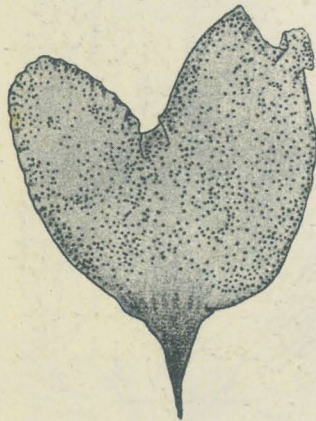
ふくろつなぎ

Coelarthrum Muellieri (Sonder) Boergesen.

體ハ小盤狀根ノ上ニ立チ、高サ30-40cm、圓柱狀ニシテ所々著シク縊レテ關節狀ヲ成シ、體全體トシテハ細長キ袋ヲ連續シタルガ如キ觀ヲ呈ス。徑ハ3-10mm許、多ク三叉狀ニ分岐シ、關節ハ中實ナレドモ節間部ニハ粘液ヲ滿タス。囊果ハ小點トシテ節間部ニ散在ス。色ハ濃キ血紅色ニシテ膜質、乾燥後ハ密ニ紙ニ附着ス。本州以南ニ産シ、干潮線下深所ニ生ズ。

第 3106 圖

すぎのり科



くろはぎんなんさう

一名 ぎんなんさう・ほとけのみみ・みみ・あつばぎんなんさう

Iridophycus cornucopiae (Postels et Ruprecht) Setchell et Gardner.

體ハ叢生シ高サ10-25cm許、葉狀ニ廣ガリ厚キ膜狀、外形舌狀・倒卵形等ヲ成シ僅ニ縦ニ分裂スルコトアリ。但シ幼者ハ幅狭ク屢々溝狀ヲ成シつのみたノ一形こまたニ似タリ。四分胞子囊群並ニ囊果ハ基部附近ヲ除キ體一面ニ散布サル。色ハ紅紫色ニシテ青味ヲ帶ブルモ屢々黃色ガカルモノアリ。生時水中ニテ藍色ニ光ル。乾燥後ハ黒變ス。三陸以北ニ産シ、干満線間波浪ニ直面スル岩礁上ニ生ズ。糊料トシテ利用セラル。本種ニ似テあかばぎんなんさう一名うすばぎんなんさう (Rhodoglossum pulchrum (Kützting) Setchell et Gardner) 北海ニ産ス。本種ヨリモ體薄ク、乾燥後色赤ク光澤アリ。糊料トシテハ本種ニ劣ル。

第 3107 圖

すぎのり科



ことちつのみた

一名 ながつのみた・かいそう

Chondrus elatus Holmes.

體ハ10-20cm内外高ク、叢生シ、基部扁圓ナルモ上部ハ扁平トナリ、上部ニ於テ線返シ又狀ニ分岐シ、又兩縁ヨリ副枝ヲ發ス、上部ニ於テ幅5mm内外アリ。質ハ軟骨質ニシテ黒紫褐色ナレドモ乾燥後ハ黒變シ硬ク角質トナル。囊果ハ橢圓形ヲナシ、體ノ上部ニ散在シ少シク隆起ス。遠江邊ヨリ陸中邊ニ互リテ産シ、特ニ外海ニ面シテ波浪ニ直面スル岩上ニ生ズ。糊料トナシ、又食用ニ供スルコトアリ。

つのみた

Chondrus ocellatus Holmes.

體ノ外形ハ甚シク變化スレドモ模範的ノ f. typicus Okam. ト稱スルモノニ於テハ高サ5-10cm許、幅1.5cm内外アリ、基部楔形ノ短キ莖狀ヲ成シ上方ニ向テ數回又狀ニ分岐ス。質ハ軟骨様、紫紅色ナルモ屢々青味ヲ帶ブ。囊果ハ圓形乃至橢圓形、眼球ノ如ク、多クハ一面ニ隆起シ他面ハ凹ム。北海道ヨリ九州ニ互リテ産シ干満線間並ニソレ以下ニモ生ズ。糊料トス。尙おほばつのみた (f. giganteus Okam.) ト稱スル一形ハ幅2-7cm、長サ15-50cmニ及ブ。又こまた (f. canaliculatus Okam.) ト稱スルハ體小サク分岐少ク且屢々溝狀ニ一方ヘ反ル。とちやか又やはすつのみた (f. crispus Okam.) トハ密ニ複又狀ニ分岐シ、其上細キ副枝ヲ兩縁ヨリ發スルモノヲ云フ。

第 3108 圖

すぎのり科



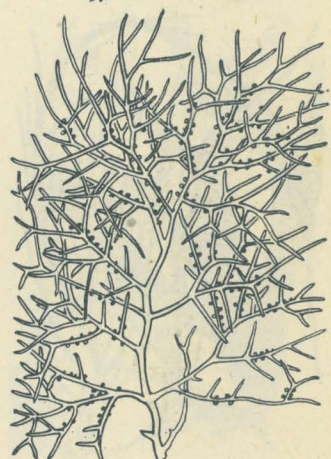
すぎのり

Gigartina tenella Harvey.

體ハ5-12cm高ク、圓柱狀又ハ扁壓サレ、徑ハ細キモノニテハ通常1-2mm許、太キモノハ3mmニ達ス。不規則ニ羽狀ニ分岐シ、此等ノ羽枝ハ廣開シ、先端尖ル。若キ體ハ屢々弓形ニ曲ルコトアリ。囊果ハ略ボ球形ニシテブツブツト枝上ニ生ズ。暗紅色乃至鉛色ニシテ水中ニ於テハ瑠璃色ニ光ル。軟骨質ニシテ乾燥後ハ硬クナル。北海ヲ除キ各地ニ普通ニシテ干満線間ニ生ズ。本種ニ似タルモノニかいのり (G. intermedia Sur.) アリ、體ハ扁壓ニシテ常ニ匍匐シ、屢々所々ニテ縊ルルヲ以テ區別スルコトヲ得。

第 3109 圖

すぎのり科



第 3110 圖

おきりのり科



はりがね

一名 すぢふのり・はちぢやうふのり・さいみ

Ahnfeltia paradoxa (Suringar) Okamura.

體ハ叢生シ高サ15-45cm許、線狀ニシテ下部ハ圓柱狀、上部ハ扁壓サレ、幅1-1.5mmアリ。分岐法ハ不規則ナレドモ通常又狀ニ分岐シ、其上ニ小枝ヲ密ニ羽狀ニ發ス。特ニ囊果・四分胞子ヲ有スル體ハ小羽枝ニ富ム(左圖)。色ハ濃キ紫紅色ヲ呈シ、質ハ軟骨様ニシテ古キモノハ可ナリ硬クナル。乾燥後紙ニ附着セズ。囊果ハ小羽枝上ニ生ズ。房總邊以南ニ産シ、干潮線附近並ニソレヨリ下部ニ生ズ。糊料トシテ利用セラル。